

# オレンジロードつなげ隊 隊員紹介2

隊員を順次、紹介させていただきます



綾部市  
福井 高子

私は小規模多機能型居宅介護施設で、管理者として業務にあたり7年目となりました。  
認知症の人のケアは、日々の業務の中では当たり前ですが、その中でその人らしい生活、安心して暮らせる地域とはどんな支援が必要か考えることが多いです。  
今回オレンジロードつなげ隊に参加し、学びの場でもあり、また、自分達でできる啓発活動の実践が一人では小さな力でも皆様と一緒にできることで嬉しく思っています。私自身もこの活動から、隊員の皆様との交流や意見交換ができることで成長していきたいと思っています。



綾部市  
久下 恵

最近、大切な家族を亡くしました。  
介護する側になり、物忘れに苦しみ、また、プライドもあり、素直に介護を受け入れられず、また私自身うまく介護ができませんでした。  
ひとつひとつの行動や言動にいちいち怒っていることも多く、もっと、その気持ちに寄り添って受け入れて介護しないといけないと思いつつもできない自分に落ち込んでいる毎日でした。  
そんな時に、急に逝ってしまいました。  
現在、私は施設で勤務していますが、この経験を活かし、利用者様へ接し、また悩んでおられるご家族のお話を聞き、少しでも気持ちが楽になるようアドバイスできたら・・・と思っています。  
介護職側としても、また経験した家族として、これからも認知症の方やそのご家族との関わりを続けていきたいと思っています。この活動を通じて、認知症でも安心して暮らしていけるまちづくりや一人でも多くの理解者を増やしていきたいと思っています。



綾部市  
出野 君子

オレンジロードつなげ隊に参加させていただき高齢化社会の様子、認知症の方が増加し、生活していく上で不安の中、住み慣れた地域で安心して暮らしていけるよう皆様と共に学んでいます。  
身近な人とのふれ合い、思いやりの心を育て伝えていくことの重要性をひしひしと感じております。  
日々傾聴ボランティア・寄り添いコーヒ喫茶・ひまわり教室等で活動しています。  
また、つなげ隊を通してペープサート等で協力していきたいと思っています。



舞鶴市  
岡野 輝夫

舞鶴在宅介護者の会の会員となり、介護をされる家族の方に対して、これから介護をするにはどのようにすれば良いかのアドバイスや、介護をされている家族の方が軽い気持ちで介護ができる様に相談に乗るなど、心のケアをさせていただいています。  
私がこのオレンジロードつなげ隊の一員となつて認知症に対する理解を皆さんに伝える事により、自分自身の脳の活性化に繋がっています。こういったボランティア活動を通じて社会に貢献できればと思っています。



舞鶴市  
大機 貴美子

舞鶴在宅介護者の会副会長で、畑仕事と音楽が大好きな私です。  
「困った時はお互い様」これがオレンジロードつなげ隊活動への参加の動機です。暮らしやすい地域作りには、安心できる居場所が必要となります。その為にも、認知症を理解することは重要です。認知症の方にとって暮らしやすい地域は、誰にとっても安心して暮らせる地域だと思います。地域の良し悪しは私たち一人ひとりの生活・意識に委ねられていると言っても過言ではないでしょう。だからこそオレンジロードつなげ隊の活動が必要とされるのではないかと考えています。  
自宅の離れを毎月第3木曜日の午後15時に開放しておしゃべりと音楽で介護者等の居場所づくりをしています。どうぞよろしくお願いいたします。



舞鶴市  
古森 久恵

「認知症になったらどうしよう?」「私、最近おかしい?」と心配顔で話される方に出会うと、不安なのだなあと思うことがあります。  
歳を重ねるほど、世間の変化についていけず家族の生活習慣にも違和感を持つと、周りからの疎外感が増々強くなっていくようです。  
高齢者や認知症の方々と生活させていただいた私は、表現がゆっくりでも、時には違う行動をされても一人ひとりの行動には必ず理由があることを教えていただきました。  
また、介護真っ只中におられるご家族は、1分たりとも気が休まらない日々が続き、先の見えない不安を抱えておられます。  
大切な親の変化を受け入れられない方もおられます。  
他人に話すことには勇気がいると思いますが、少しでも話すことで気持ちが楽になって下さると信じ、私はそっと寄り添っていきたく思っています。



## つなげ隊が行った啓発活動

参加者の方に、啓発チラシやティッシュを配布しました。

### まいてフェスタ

★11月6日(土) 舞鶴市中総合会館 466名

### 人権啓発講演会

★8月20日(土) 舞鶴市商工観光センター 120名

★11月26日(土) 京綾部ホテル 95名

### 認知症出前講座

★6月21日(火) 舞鶴市文庫山学園 55名

「知って安心 認知症」文庫山学園団体研修参加者

★1月28日(土) 舞鶴市政記念館 122名

「オレンジロードつなげ隊とは」社会福祉大会参加者



### FMまいづる

1月17日(火) FMまいづる Premium Kyoto に出演しました。

「認知症の地域理解、オレンジロードつなげ隊と認知症府民公開講座の案内」と題して、つなげ隊員の大西さん、渡邊さん、そしてパーソナリティーで丹後オレンジロードつなげ隊員でもある船戸さんの3名で、つなげ隊に参加したきっかけや活動の趣旨、活動の具体的な内容、府民公開講座の紹介などをしました。

オレンジロードつなげ隊は、認知症を正しく理解してもらうための普及啓発を企画・実施するため平成26年に結成しました。舞鶴・綾部市内の介護事業所の職員やボランティアなど、現在27名の隊員が各イベント等で認知症の正しい理解につながる脳年齢テストやペープサート上演、リーフレットの配布等の活動を行っています。